

2008年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン
Formula NIPPON第5戦 鈴鹿サーキット 2008 7/12 予選 SAT. ・ 13 決勝 SUN.
鈴鹿サーキット 国際レーシングコース 1周 5.807km

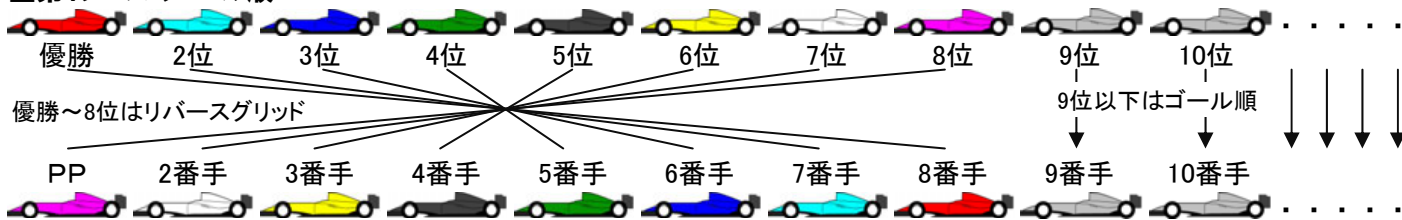
- 大会名称：2008年 全日本選手権 フォーミュラ・ニッポン 第5戦 鈴鹿サーキット
- 同日開催：2008年 全日本フォーミュラ3選手権 第11戦&第12戦 / フォーミュラ3ナショナルクラス 第11戦&第12戦
2008年 フォーミュラチャレンジ・ジャパン 第9戦&第10戦
ホンダ エキサイトイングカップ ワンメイクレース 2008 ~シビック・インターシリーズ/西日本シリーズ~ 第4戦
- 主催：名古屋レーシングクラブ(NRC) / 鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC) / 株式会社 モビリティランド
- 公認：国際自動車連盟(FIA) / 社団法人 日本自動車連盟(JAF)
- 後援：東京中日スポーツ / 中日スポーツ / 中日新聞社

5年ぶりの決勝2レース制は、フォーミュラ・ニッポン初のリバースグリッド採用！
8位マシンがPPから、優勝マシンが8番手グリッドからスタートする！！

ステアリングの裏側に取り付けられたパドルを指ではじいてシフトアップ、シフトダウンを行うパドルシフトの採用が、ハイスピードバトルを演出し、ノックアウト方式の予選が、精鋭8台による息詰まるタイムアタック合戦を演出してきた今年のフォーミュラ・ニッポン。鈴鹿でのシリーズ第5戦はさらに新しいスペクタクルを演出することになった。決勝2レース制の実施だ。2003年鈴鹿サーキットで行われたシリーズ第5戦で、決勝2ヒートレースが行わ

れたことがあり、それ以来5年ぶりのこととなるが、その内容は大きく違う。03年は第1レースのゴール順にグリッドに並んで第2レースがスタート。第2レースの結果にポイントが与えられた。第1レースはいわば予選レースとも言えるものだったが、今回は第1、第2とも独立したレースとして、それぞれポイントが与えられると同時に、なんと第2レースはリバースグリッドが採用されるのだ。これは第1レースの上位8台が対象で、8位のマシンがPP(ポール・ポジション)から、7位のマシンが2番手グリッドから、そして優勝したマシンが8番手グリッドから第2レースをスタートするのだ(9位以下は第1レースのゴール順に並んでスタート)。当然そこにはスピード差が発生する。8番手スタートの選手が次々と前車を抜き去るシーンが見られるかもしれないし、第1レースの上位でフィニッシュしたマシンが追い抜きに苦戦する間に、上位スタート、つまり第1レースで6位、7位、8位のマシンがそのまま逃げ切る大逆転劇が見られるかもしれない。どのような展開になるかは、まさにスタートするまで分らない。これが今シーズン最も注目されている決勝2レース制だ。

■第1レースのゴール順



■第2レースのスターティンググリッド

フォーミュラ・ニッポン第5戦 2レース制レース距離

●レース1 30周(180km)

●レース2 20周(120km)

王者 松田次生 先勝！ 昨年のランク上位B・トレルイエ、小暮卓史、L・デュバル、A・ロッテラーらのバトルに驚異のルーキーたちが挑む！！

小暮卓史

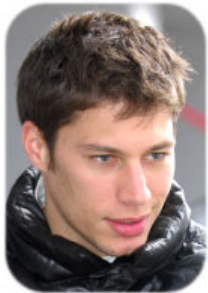


昨年は星野一義監督率いるチームインパルの松田次生、B・トレルイエ、本山哲。中嶋悟監督率いるPIAAナカジマの小暮卓史、L・デュバル。さらにはA・ロッテラー、R・クインタレッリらを加えた闘いとなり、松田が悲願のドライバーズチャンピオンに輝いたが、その戦いの図式は今年も受け継がれた。本山は今季チーム・ルマンに移籍したものの、他は昨年のままの体制で、速さ、強さを維持。今季開幕戦は松田が王者の意地を見せて優勝したが、ライバルたちも黙ってはいない。特に昨年3勝を記録した小暮は、今年をタイトル奪取の年と定めており、優勝

松田次生



争いに絡んでくるのは必至だ。そして彼らの争いに絡んできそうなのが驚異のルーキー伊沢拓也、平手晃平、R・ストレイト、石浦宏明、松浦孝亮だ。彼らは今季の開幕戦でいきなりその実力を見せつけた。予選でなんと伊沢が2番手タイムを記録すると、4番手、5番手に平手、ストレイトが続き、決勝もストレイトが3位表彰台。石浦が7位入賞で初ポイント獲得だ。彼らは揃って豊富な実績を持っているだけに2レース、リバースグリッド制を最大限に活用できれば、表彰台はもちろんのこと、いきなりの初優勝も決して夢ではない。強豪勢対驚速ルーキーたち—。新たな対決の構図が誕生しそうだ。



L・デュバル



B・トレルイエ



A・ロッテラー



伊沢拓也



平手晃平

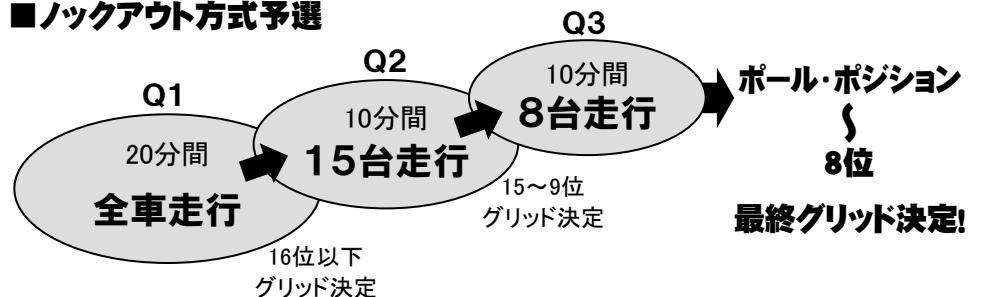


松浦孝亮

予選はノックアウト方式。精鋭8人によるPPをかけたQ3、最後の10分は、手に汗握るアタック合戦が展開される

予選はF1と同様のノックアウト方式で争われる。まずは全車が出走して20分間のQ1が行われ、ここで上位タイムを記録した15台が10分間のQ2に進出。今度は上位8台がQ3に進み、PP(ポール・ポジション)をかけた10分間の戦いが行われというもの。わずか10分間の戦いは、現実的にタイムアタックのチャンスは1回しかなく、しかもセッション間のインターバルも10分と短く、大きなセッティングの変更は不可能。少ないチャンスで確実にタイムアタックを決めることが要求される。アタックラップでのミスは大きくポジションを下げることになる。そのミスをカバーする次のアタックは存在しないかもしれないのだ。精鋭8台による最後のQ3、最後の10分間はまさに息詰まる、手に汗握るタイムアタックが展開されることになる。

■ノックアウト方式予選



場内実況『Pit-FM』と、レース初心者向け『ビギナーおまかせ大放送774』を放送。観戦にはぜひFMラジオを持ってきてね！

エキゾーストノートの爆音の中、場内実況が聞き取れない場合でも携帯ラジオがあれば安心。主要な観戦席に場内実況の音声をラジオの周波数に乗せ配信する『PIT-FM』はレース観戦の定番。レース初心者にはわかりにくいペナルティやレース展開を誰でもわかるように実況する『ビギナーおまかせ大放送774』も放送！

場内実況『Pit-FM』でフォーミュラ・ニッポンを担当するピエール北川氏

『ビギナーおまかせ大放送774』を担当する山本克典氏



こんにちは。フォーミュラ・ニッポンの実況を担当するピエール北川です。さまざまな情報をリアルタイムにお届けしていきますので、スピーカーから流れる場内実況放送とともに、マシンのエキゾーストノートで聞き取りにくい時はFMラジオも活用して、レース観戦を楽しんでくださいね。



皆さん、こんにちは！鈴鹿サーキットレースアナウンサーの山本克典です！フォーミュラ・ニッポン第5戦でも、私が場内実況とは別に、レース観戦初心者の皆様にも楽しくわかりやすい内容でレース実況・解説を放送します。とにかく僕も楽しんで放送するから、みんなもレース観戦を楽しんでね！

携帯FMラジオ(とイヤホン)を持ってきてね！

- 周波数76.0MHz: 場内実況『Pit-FM』
- 周波数77.4MHz: 『ビギナーおまかせ大放送774』

マクドナルド ピットウォーク

第2戦に続いて、第5戦のピットウォークにマクドナルドのキャラクター「ドナルド」が参加します。小学生以下は無料で(中学生以上・税込・各日2000円)ピットウォークに参加でき、さらに素敵なプレゼントがもらえるかも？といったお楽しみも満載。ドナルドといっしょにフォーミュラ・ニッポンを楽しもう！



イベント特別協賛: 日本マクドナルド株式会社

※チケットはグラウンドスタンドS1席入口手前の券売所にて当日販売いたします。前売り販売はございません。
※ピットウォーク時に、脚立の持込はご遠慮ください。

[税込]

マクドナルド ピットウォーク		
	大人(中学生以上)	小学生以下
予選日(土)	2,000円	無料
決勝日(日)	2,000円	無料

前売りチケット、5月13日(火)販売開始！

特典満載のVIPスイート

ワンランク上の観戦席「VIPスイート」。V席の上に位置するVIPスイートは、上と下の2フロアに分かれており、前面ガラス張り、地上25mの室内観戦ルームです。冷暖房完備の快適環境で、カシオトライアングル(シケイン)から第2コーナーなど、東コースのほぼ全域を見渡すことができます。

- ★VIPスイート特典**
- スペシャルランチボックス(決勝日7/13(日)のみ)
 - フリードリンク／駐車券／大会公式プログラム
 - ピットウォーク(2日間対象)／パドック入場(2日間対象)
 - V席入場可(VIPスイート専用席有り)／お土産
 - グリッドウォーク(フォーミュラ・ニッポン第5戦、決勝レース前のみ)
 - レーシングコースバスツアー(決勝日7/13(日)開催)

[税込]

VIPスイート 2日間有効・観戦券込
大人・子ども(3歳以上)共通
32,000円

- ※MOBILITY STATIONのみでの販売となります。
- ※3歳以上有料(飲料・食事は大人同様となります。)
- ※駐車券は、4名様までのお申し込みにつき、1台分となります。
- ※パドックアクセスは、パドックパスAの扱いとなり、ピット上ホスピタリティブース・パドック・ピットウォークがお楽しみいただけます。
- ※S1・S2・Eエリア観戦席・激感エリアでご観戦いただけます。
- ※VIPスイートは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。
- ※お申込み後のキャンセルは一切できません。

前売りチケット、5月13日(火)販売開始!

[価格は全て税込]

前売観戦券 2日間有効		
大人 (パスポート付き)	ペア(大人2名) (パスポート付き)	中・高校生 (入場のみ)
5,000円	9,000円	1,600円

前売指定席券 決勝日のみ有効・別途観戦券必要	
V席	S1・S2・Eエリア
5,000円	1,500円

チームサポーターズシート観戦券 2日間有効 S1・S2・Eエリア付き(決勝日のみ有効)	
大人(パスポート付き)	中・高校生(入場のみ)
6,000円	1,600円

前売ファミ得チケット 2日間有効 S1・S2・Eエリア付き(決勝日のみ有効) パスポート付き(土・日いずれか1日)		
大人2名 + 子ども1名(3歳~高校生)	追加券 大人	追加券 子ども (3歳~高校生)
13,000円	6,000円	3,000円

前売エリア指定席券付き観戦券 2日間有効 S1・S2・Eエリア付き(決勝日のみ有効) パスポート付き(土・日いずれか1日)	
大人観戦+S1・S2・Eエリア	6,000円

当日観戦券		
	大人	3歳~高校生
予選日(土)	ゆうえんち入園料	
決勝日(日)	6,000円	ゆうえんち入園料

当日指定席券 決勝日のみ有効・別途観戦券必要	
V席	S1・S2・Eエリア
5,500円	2,000円

パドックパス 別途観戦券必要 2日間有効		
	大人(中学生以上)	子ども(3歳~小学生)
パドックパスA	12,000円	2,000円
パドックパスB	6,000円	1,500円

※パドックパスのご購入には観戦券が別途必要です。
 ※パドックパスAはピット上ホスピタリティーブースでも観戦いただけます。パドックパスBはピット上へのご入場がいただけません。
 ※パドックパスをご購入いただいたお客様は、S1・S2・Eエリアでの観戦、感激エリアへのご入場、ピットウォークもお楽しみいただけます。
 ※ホスピタリティーブース上から直接ピットウォークの並び列にお入りいただく事はできません。パドックの並び列より、順番にお並びいただきます。
 ※前売パドックパス完売の場合、当日パドックパスは販売いたしません。

※3歳~高校生以下の方の当日券はゆうえんち入園料となります。★中・高校生:1,600円/小学生:800円/3歳~未就学児:600円
 ※高校生以下の方は、S1・S2・Eエリアへ無料でご入場いただけます。
 ※観戦券(一部券種を除く)にセットされているパスポート(レース開催日いずれか1日有効)は「ゆうえんちのりもの乗り放題モトピアパスポート」となります。
 ※指定席券は決勝日のみ有効です。 ※ペアチケットは前売りのみの発売で、2名セットとなります。
 ※エリア指定席券ご購入のお客様は、グランドスタンド前とE席前のサーキットビジョンにてレースを快適にご観戦いただけます。
 ※エリア指定席券付観戦券は前売りのみの発売となります。 ※V席をご利用の場合、3歳以上共通料金となります。
 ※V指定席券をお持ちの方は、VIPテラス・S1・S2・Eエリアへの入場ができます。
 ※VIPテラスのご利用は、V席指定席側から入退場をお願いします。(VIPスイートにあるエレベーターはご利用いただけません。)
 ※前売指定席券完売の場合、当日指定席券は販売いたしません。お早めにお求めください。
 ※チームサポーターズシートはMOBILITY STATIONのみでの販売となります。

★★チケットに関する詳細はホームページをご覧ください★★

鈴鹿、もてぎのチケット・グッズが同時に買える新オンラインショップ「MOBILITY STATION」オープン!
 詳しくは <http://mls.mobilityland.co.jp/> にアクセス!

チケットのお求めは 券種によってお取り扱いのない窓口もございます

■鈴鹿サーキットレースチケットセンター	5月13日(火)~7月12日(土)まで(販売時間 10:00~17:00)
■鈴鹿サーキット電話通信販売 ☎059-378-1100(通販専用)	5月13日(火)~7月6日(日)まで(販売時間 10:00~16:00)

※鈴鹿サーキットは園内施設の点検・整備のため、6/17(火)・18(水)を休業とさせていただきます。
 レースチケットセンター、電話通信販売でのチケットの取り扱いも休止させていただきます。ご了承ください。

■MOBILITY STATION http://mls.mobilityland.co.jp/	5月13日(火)10:00~7月7日(月)9:00まで(24時間受付)
---	-------------------------------------

5月13日(火)~7月12日(土)(一部販売期間が異なる店舗がございます。)

- 電子チケットぴあ ●CN プレイガイド ●ローソンチケット ●イープラス
 - セブンイレブン ●ローソン ●ファミリーマート ●サークルK・サンクス ●am/pm
- ※コンビニには時間帯に制約があります。※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。

チケットに関するお問い合わせ: 鈴鹿サーキットレースチケットセンター ☎059-378-1111(代)